

啓伸塾 便り

11月霜月
November

〒五〇一・六〇五一
岐阜県羽島郡笠松町上本町三十六

啓伸塾

発行者 福井 伸次

毎年、入試の後、塾生に体験記を書いてもらっています。今回は、「後悔したこと・やっておけば良かったこと」についての作文を載せました。参考にして下さい。

高校受験 合格体験記 やぶなぐて後悔したこと

私が、やっておけば良かったと後悔したことを、お伝えします。
毎日の勉強を大切にしよう

毎日の勉強とは宿題です。「そんなの当たり前！」と思うでしょうが、その「当たり前」を私はしませんでした。

また、その日のうちに復習することも大切です。寝る前に教科書やノートをパラパラ見て「今日の授業ではこんなことをやった」と振り返るだけでも効果はあります。そのために、授業中は絶対居眠りしないことです。学校や塾の授業を大切にしてください。

毎日コツコツと勉強していれば、定期テストや単元テストに向けた特別な勉強をする必要はありません。

受験勉強としては、塾の入試対策講座で行う問題を丁寧に解き、どうしてもわからない問題は、友達や先生に聞いて、考え納得し、もう一度解いてみることです。

もう一つ合格の秘訣がありました。それは「互いに高め合える仲間の存在」です。

一緒に勉強する仲間がいなければ、私は全く勉強しなかったかもしれません。

みなさんは、毎日の勉強と「競い合える仲間」を大切にしてください。「傷を舐めあふ友達」ではありません。

これらの、やったほうが良かったことを、しっかりとやっていれば、自信を持って合格発表を見に行けたと思います。そして、もう一つ高い目標を持って、受験勉強が出来たと思います。

テストの活用法！

テストは結果そのものが大切なのではありません。自分の理解度を高める一番のツールとして、終わってからどう活用するかがカギです。

間違った箇所を見直して、なぜ間違えたのかを知り、繰り返し練習し、2度と同じ間違いをしないようにすることが大切です。

また、見直す際、特に暗記が中心になってくる理科・社会は、教科書でその問題の箇所を見直すと、その箇所の授業の記憶がよみがえり、覚え直すことが容易になってきます。

算数(数学)などの計算問題では、間違えた問題を、見直しもせずに、もう一度やり直しても、また同じ間違いをしてしまいます。これでは時間の無駄です。

出来る子は、必ずこの見直しをして間違えた原因を突き止めています。また、間違った問題だけをノートに書き写し、自分の苦手な箇所だけを集めたオリジナルの難問集を作り、もう一度やっている子もいます。

小学生のうちは、保護者の方が主導で行う必要があると思います。

中学生のみなさんの中には、よく、学校の宿題になっているワークを2回ヤッタ、3回ヤッタという子がいます。このような子は、ただ書くことに専念していて、いざ問題としてやってみても、出来ない子が多いです。

本来ヤッタというのは、「理解できた！自力で問題が解けた！」ということです。出来た問題を繰り返しても無駄です。ワークは宿題だから、または、先生のためにやるものではありません。自分の点数を上げるためにやるのです。

2回、3回は、自力で問題が解けるようにするための練習です。1回目出来なかった問題は答えをみて考え直し、答えを見ずに自力で出来るようになるまで繰り返す。結果的に2回、3回と繰り返すことになる。これが、正しい勉強法です。

出来る問題を増やすことが正しい勉強法です。

公立高校入試まで約4か月の中3受験生は、特にこのことを念頭に受験勉強をしてほしいです。

11月の予定

1日・8日・15日・22日・29日(土) 中3生入試対策講座

8日・9日(土・日) 境川中学校定期テスト対策

15日・16日(土・日) 岐大附属・岐南中学校定期テスト対策

24日(月) 振替休日 授業を行います。

後悔したこと

僕は一年や二年の時、授業を全く聞いていなくて、三年の終わりごろからまじめに取り組みばいいと思っていました。それで、学校ではふざけたり、遊んだりすることが多かったです。

だから、本格的に受験勉強を始めたのは、ほかの人よりずいぶん遅かったです。

秋ごろから、みんなが入試のことや高校のことを話しだし、また、受験勉強を始め、その話についていけなかったです。

冬ごろから、みんなと同じように勉強を始めようとしたが、今まで勉強をしてこなかったため、集力が続かず、他ことをすることも多かったです。

一年生の時から、せめて二年生からでも少しずつ勉強していれば、みんなと同じように、勉強に取り組み姿勢、集中力も身に付いたのではないかと後悔しています。

僕の勉強法は、たくさんやることや、長時間タラタラやることなく、出来る問題を確実に一つずつ増やしていくというやり方です。

それで、ゆっくりでもいいので、基本的なことを身に付けてから、入試問題のような難しい問題に取り組みました。

出来なかった問題は、「納得できるまで解説を読むように」と塾の先生に言われたのでそのようにしました。それでもわからなかった問題は先生や友達に聞きました。

わからない問題があったら、「まあ、いいや、出来ないのは自分だけじゃないから」となることが多かった自分ですが、「それでは、いつになっても点数が上がらない！」と先生に言われ、「まったく、そのとおりー」だと気がきました。

勉強法の前からいろいろ言われていましたが、その時、「これが、正しい勉強法か！」とわかりました。

毎年、誰かから聞いていましたが、「一年の時からやっておけば良かった」という意味がこの時わかりました。

あたりまえなことを最低限でもいっているのでコツコツと積み重ねていくことを頑張ってください。そうすれば自分が行きたい高校に合格します。